

別記様式（第4条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度 第2回加東市立図書館協議会
開催日時	令和8年3月5日（木）18時00分から19時30分まで
開催場所	加東市中央図書館 会議室（2階）
<p>議長の氏名（西田千枝子）</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>出席 西田千枝子・上田淳士郎・魚住美穂・石田れい子・黒田泰代・藤原貞子 松本孝介</p> <p>欠席 佐子真紗美</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加東市教育長 藤原 路寛 ・教育振興部長 鈴木 敏久 ・中央図書館長（課長） 藤田 智架子 ・東条図書館副課長 下山 和子 ・滝野図書館主任 田中 美紀子 ・中央図書館会計年度任用職員 藤井 堅太郎 	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>1 協議事項</p> <p>（1）令和7年度 図書館活動報告</p> <p>（2）令和8年度 事業計画</p> <p>（3）その他</p> <p>2 会議の経過</p>	
発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1. 開会</p> <p>2. 教育長挨拶</p> <p>3. 会長挨拶</p> <p>4. 会議録署名委員の指名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石田 れい子 ・魚住 美穂 <p>6. 協議事項</p> <p>（1）令和7年度 図書館活動報告</p> <p>○事務局から説明</p> <p>【質疑応答】</p>

委員	ブックスタートについて、多言語対応で渡す絵本は何語か。
事務局	絵本は日本語。パンフレットはベトナム語と英語を用意。
委員	絵本に翻訳があれば何か伝わるのではないか。
委員	宅配サービスの利用者が少ないが、対象となる人数を把握しているか。どのように宅配サービスを充実しようとしているか。ニーズを把握して本気で取り組まないと、充実したサービスはできない。
委員	宅配サービスをまず知ってもらうことが大事。図書館へ足を運ぶことが難しい方への周知に努めていただきたい。
事務局	現状は図書館職員が配達しているが、図書館職員だけでは限りがある。他課に協力をお願いするなど、人数の把握や周知方法等、考えていきたい。
委員	展示や「ひとはこ図書館」は、読書のきっかけになる取り組みだが、貸出につながっているか。
事務局	中央図書館では、小泉八雲や戦争関連の本の展示などを行った。展示の棚の前に立ち止まって本を見たり、借りられているので、やはり目に訴えるものはある。
委員	貸出の実感を数値として把握しているか。企画の効果や振り返りは、職員への刺激ややる気につながる。
委員	東条は「推し本」、滝野図書館は「ひとはこ図書館」をしているが、手ごたえはあるか。
事務局	滝野図書館では展示をすると、普段はあまり動かない本も見てもらったり、貸出になる。ただデジタル化するのは難しい。
事務局	東条図書館では「推し本・推し作家」の本だけが借りられるわけではないが、本を選ぶ参考になっている。
	(2) 令和8年度の事業計画について
	○事務局から説明
	【質疑応答】
委員	滝野学園の開校に向けて、学校図書館の準備している。授業に使いやすいことはもちろん、ソフト面でぜひ図書館と連携したい。「レファレンス」に期待している。子どもたちが探している本を滝野学園の学校司書に尋ねたら、学校にはないが滝野図書館にはあるので取り寄せができるといった連携はできるか。
事務局	東条学園と東条図書館では連携ができています。

委員	社学園はどうか。
事務局	社学園にはこれから働きかけて、連携していければと考えている。
委員	ぜひ滝野も連携していければと思う。子どもたちがその本があるなら図書館に行くとなったら素敵だと思う。
委員	兵教大附属小学校や兵教大との連携は何かあるか。
事務局	附属小学校からは「町たんけん」の依頼を受け入れている。
委員	図書館を見学して、貸出はしない。
事務局	附属小学校は遠方から通学している子どももいるので、返却に来ることができないとのことで、貸出には繋がっていない。
委員	外国人が増えている、外国人の図書館利用状況を把握しているか。貸出冊数や利用者数はわかるか。
事務局	外国人を区分していないので統計数値は分からない。よく来館する方は数名ある。子どもの本を借りる、家族で来館する、自分の勉強用に本を探す、持ち込みの本で勉強するといった利用の仕方。ベトナム語圏の方が多い印象。
委員	滝野も東条も同じような感じか。
事務局	東条図書館ではボランティアの方が連れて来ることがある。日本語の勉強用の本は借りられるが、英語以外の言語の本は所蔵がなく対応が難しい。
事務局	滝野は来館が少なく、あまり見かけないという印象。
委員	その言語の本をたくさん用意するのは難しいと思うが、絵本や子ども向けにとか、大人が読んでも楽しめるような本を用意したら利用につながるのではないか。
委員	中央図書館は雑誌の棚を移動して、以前あった展示の場所がなくなった。展示はしていないのか。
事務局	文庫本の棚の横に一般書の展示をしている。図書館を出るときに見えるが、入ったときには分かりにくい場所になっている。
委員	以前は入口近くで、みなさん必ず通る最高の場所だった。本を借りたら帰ることに意識が向くので、今の展示場所に気がつかない。
事務局	文庫スペースを拡大のため雑誌の棚を移動し、展示場所も変更した。
委員	展示で読書意欲を増幅させるということなのに、中央図書館の展示は入ってすぐ目につかないのは残念だ。
委員	庁舎の市民課の近くにあるモニターに図書館の絵本の紹介が映っていた。順番待ちされている人に良いPRだと思う。

事務局	ケーブルテレビで毎月「図書館へ行こう」というコーナーがあり、その放送が映ったのかも知れない。
委員	ただ撮影場所が館外で、白い壁の前だったのが残念。館内の雰囲気わかる落ち着いた場所で撮影した方が、見る側も楽しめると思う。また、紹介した本の関連本を紹介するなど工夫すると幅も広がって、目や耳から入る情報を活かせると思う。
委員	市の広報やチラシを置かれている。図書館には地域の情報を発信する役割もあるので、美術館や博物館などのチラシも置いて、見やすく取りやすい形で設置できないか。姫路、明石、加古川、神戸あたりの美術展や展覧会などの情報をチラシで知りたい。
事務局	図書館には無料の原則があるので、参加料を取る行事や入館料が要るものはあまり置いていない。市の関連行事は置くが、他市町については原則無料のものを置いている。色々なところから宣伝物が送られて来るが、スペースの問題もあり難しい。
委員	近隣の図書館では入口にゲートがあり、必ずゲートを通らないといけない。このゲートはどういった意味合いのものか。加東市には無い。
事務局	本にICタグをつけて、無断持ち出しできないよう管理し、紛失を防止するためのもの。また、自動貸出機で本を貸出するためにも必要かもしれない。今のところ導入の予定はない。
委員	近隣の図書館は自動貸出機の設置が理由のひとつということ。紛失への対応という面ではどうか。
事務局	蔵書点検で紛失資料はあったが少数であり、ICタグをつけるほどの量ではないと考えている。自動貸出機については、要望があれば今後考えていく必要がある。
委員	東条学園は、全学年読み聞かせボランティアのお世話になっている。学校図書館司書や担任が紹介した本を、子どもたちは好んで探したり読んだりしている。誰かに紹介してもらって、本を読んでもらうことを子どもたちはすごく喜んでいる。
委員	東条学園では教師、学校図書館司書、東条図書館の連携ができている。中央図書館や滝野図書館からも取り寄せが出来助かっている。
委員	本の検索について、おすすめランキングとかトピックのような探し方ができるなど、今後さらに便利になることを期待している。またSNSの活用も視野に入れてはいかかか。
委員	来館が困難、有料でもいいから家に届けて欲しいといった方には郵送

委員	<p>で貸出をするのも一つの方法かもしれない。</p> <p>読書推進活動について、各図書館で年に1度でも、市民が大勢集まって参加する目玉イベントを開催するなど、市民側の視点で工夫が必要。個人でできるような小さなイベントも、図書館が開催するからいいとも思うが、もっと人を集める努力をして、市民にとって魅力的なイベントを本気で考えてほしい。</p>
委員	<p>公共交通のことで、神姫バスの小さいバスが市内を走っているが、図書館にバス停はあるか。中央図書館は市役所のバス停が近いが、マイカーがなくなると来館が大変な高齢者が増える。図書館の入口に、交通機関の紹介や案内が欲しい。</p>
事務局	<p>4月以降滝野コミュニティバスのルートが変更になり、滝野図書館とぼかぼが新設される。あとは各地域の自主運行バスがあるが、中央図書館、東条図書館のバス停はない。</p> <p>以上を持ちまして、令和7年度第2回の図書館協議会を終了します。</p>

令和8年4月17日

議 長

署名人

署名人